

東山梨消防本部、日下部警察署山岳救助合同訓練



消防署で行われた基礎訓練



山中で行われた実動訓練

東山梨消防本部では、日下部警察署山岳救助隊と合同で山岳救助訓練を実施しています。山岳地帯で発生する災害では、警察との連携が不可欠であり、訓練を通じて顔の見える関係を築くことで、現場での協力体制をより強固なものとする 것을 目的としています。訓練では、山岳救助に必要な基本技術を習得する**基礎訓練**と、実際の山中を想定した**実動訓練**を行い、隊員の技術向上と連携強化を図っています。

東山梨消防本部は、今後も警察と協力しながら、様々な災害現場で迅速かつ的確な活動が行えるよう、継続的な訓練を通じて強固な協力体制の構築に努めてまいります。

第55回山梨県消防団員操法大会が開催されました



大会に向け、消防職員による操法指導を実施



大会本番 訓練の成果を十分に発揮しました

令和8年7月26日、山梨県消防学校で開催された「第55回山梨県消防団員操法大会」に、山梨市消防団牧丘分団から選出された6名の団員が出場しました。団員の皆さんは6月から訓練を重ね、ポンプ車の操作やホース延長などの基本動作を丁寧に確認しながら技術を磨いてきました。訓練には東山梨消防本部の職員も加わり、動作のポイントや安全面の助言を行いながら支援しました。

大会当日は、これまでの努力と消防職員のサポートが実を結び、息の合った操法を披露することができました。消防団と消防署が力を合わせることは、地域の安全を守るうえで欠かせません。東山梨消防本部は、これからも消防団と協力しながら、防災力の向上に取り組んでまいります。